

都道府県名：石川県	市町村名：能美市
<p>1. 活動名 虚空蔵里山保全活動</p>	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>活動区域は、能美市指定史跡の虚空蔵城址を中心とした広葉樹主体の里山林で、山麓の小学校活動をはじめ地域住民の憩いの場として親しまれてきた。</p> <p>また、平成19年には都市公園整備事業（以下「里山公園」という。）により参道が整備されたが、林内は放置状態であり整備を望む声が多かった。</p> <p>このような状況の中で、市内里山地域の活性化に取り組む市民団体「能美の里山ファン倶楽部」が中心となり、虚空蔵城址と城主の菩提寺跡を結ぶ歴史ロマン漂う散策路整備に着手し、この活動が契機となり、里山公園を含めた虚空蔵城址一体の里山保全を地域・市民団体・行政等が協働して取り組むための連絡協議会を設立し、地権者と「虚空蔵里山保全協定書」を締結した。</p> <p>市と市民団体では、当該協定に基づき里山林の保全整備を進めるほか、散策会や伐採木を活用したイベントの開催により、広く市民に里山保全の必要性を理解させるなど森づくりに対する気運を高め事業に取り組んでいる。</p>	
<p>3. 実施主体 能美市</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 放置林の伐採整備 0.64 ha ○ 伐採木の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伐採木を燃料（薪、炭材）として供給するためのプランづくり … 里山整備ボランティアの活動対価としての原木提供など ・ 伐採木を活用した植菌体験 （H22実績 3/2、21人参加） ○ 里山散策会 <ul style="list-style-type: none"> … 虚空蔵城址、里山エリアのガイドハイク （H22実績 11/14、44人参加） 	
<p>5. 支援事業 いしかわ森林環境基金事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>市民団体（能美の里山ファン倶楽部）を核とした定期的な里山散策会の実施、里山林の保全活動等により着実に市民参加が増加傾向にあり、エリアに隣接する小学校や動物園等との連携にも派生してきている。</p> <p>また、里山林整備ボランティアとの活動対価システムの精査により、継続的な里山整備に期待が持てる一方で、公有地としての里山公園林内の放置が課題となっている。</p>	



里山林整備ボランティア活動

… 伐採木の片づけと活動対価としての薪・炭材供給のためのシステムづくり



キノコの植菌体験



里山ガイドによる自然散策会